



藤花

TOUKA



倉敷商工会議所青年部

倉敷市白楽町249-5

TEL(086)424-2111代

発行人 高橋 廣道

編集 総務委員会



高橋 廣道

本年度

青年部活動理念

青年部会長 高橋 廣道

悪くなります。しかし、死ぬわけにはいきません。生き残らなければなりません。

色々な理由をつけて、景気が悪いから、世の中が悪いから、政治家が悪いから、イオンが出来るから、悪くても仕方がない！とは、決して思わないで下さい。周りの会社が悪くても、自分の会社だけは生き延びて下さい。

倉敷商工会議所青年部が出来まして三年目になります。

前会長、堀さんの後を引き継ぎました、高橋と言います。わからない事がたくさんありますが、頑張っていると思います。

景気が非常に悪い！まだまだ悪い状態が続くのではないかと推測されます。特に流通業界では、倉敷駅北側にイオン（ジャスコ）が、来年の秋にオープンする予定です。この面積は、約

一二九〇〇〇㎡の土地に店舗面積約七六〇〇〇㎡（うち物販約五三〇〇〇㎡）の、全国でもトップクラスの巨大な店舗です。駐車場は、なんと四〇〇〇台の車が駐車できます。

このような巨大なショッピングセンターが出来事になって、良くなる業者もいるかも知れませんが、大半の流通業界は、

変革の時代に生きる

生き延びる方法を、みなさんと一緒に考えて勉強する青年部にしたいと考えています。人間は一生勉強し、新しいものにチャレンジし、常に前進して行かなければならない、と思っています。どうやってチャレンジし、どうやって前進するのか？その方法を論議する青年部でありたいと、考えています。

そこで青年部の方針ですが、

①会員相互の親睦

②青年経営者としての研鑽、企業の発展

③地域の振興、及び社会福祉の増進に寄与

この三つをスローガンにやっていきます。

特に①の会員相互の親睦を図り、お互いが理解できるようになり、②の自分自身を経営者として高めるよう努力し、企業が

発展するために、今年は組織図を少し変え、委員会を三つ増やし、次の六委員会にしました。

▽経営委員会：先輩経営者から実践的な苦心談や経営理念を聞いたり、企業家としての心構えを学び、セミナーなどの開催によって相互に研鑽を図り、お互いの資質の向上を図る。

▽親睦委員会：会員がお互いの

親睦を図る。

▽ニューメディア委員会：コンピュータを機軸にしたものが、消費生活分野において多大な変革を促します。そこで身近なところからニューメディア探求を目指します。

▽交流委員会：当青年部内の交流ではなく、外へ向けて広がり求めるために産官学による相互の交流や他青年部との交流を通じて研鑽します。

▽総務委員会：多岐にわたる青年部事業活動の広報や、会員相互のコミュニケーションを図るための会員名簿の作成、例会等の企画運営を担います。

▽なんでも委員会：他の五委員会との連携を密にし、コミュニケーションを図り、遊学的活動を行い、絞り込んだテーマについて会員にアンケートを募り、その具体的活動を行って行きます。

この六つの委員会に、全員参加してもらい、又、一人が二つないし、複数の委員会に所属しても良いという新しい考え方でやっていきます。どんどん新しいものを身に付け、この厳しい不況を乗り越えて下さい。